

# 九州支部だより



No. 113 2011年12月

## 掲載内容

- ◆2011年度「第2回こども気象学会」の報告
- ◆2011年度「第3回気象サイエンスカフェ in 九州」のお知らせ
- ◆2011年度「第33回日本気象学会九州支部発表会」のお知らせ
- ◆支部会員からの便り「昨年と今年、秋に繰り返し発生した奄美の豪雨」（横田茂樹）
- ◆事務局からのお知らせ

## 2011年度「第2回こども気象学会」の報告

開催日：2011年11月5日（土）

場 所：九州エネルギー館

～後援～

九州電力株式会社、福岡県教育委員会、  
福岡市教育委員会、日本気象協会九州支社、  
気象庁福岡管区気象台



当日の様子は、以下のページでご覧いただけます↓

[http://msj-kyushu.jp/event\\_kodomo2011/index.html](http://msj-kyushu.jp/event_kodomo2011/index.html)

授賞式後の  
記念撮影

この「こども気象学会」は、理科離れが懸念されている中、小学校の子供たちに夏休みの自由研究や学校のクラブ活動などを通して、「気象」に親しみ、自ら「気象」について調べ、発表する楽しさを体験してもらうことを目的に、昨年からはじめたもので、今年で第2回目の開催です。

今年の応募総数は32作品で、昨年の14作品を大きく上回りました。というのは、昨年の応募条件は福岡市内の小・中学校生でしたが、今年は福岡県内の小学生としたためと思われます。今年も、アイデア性豊かなもの、根気強く観察されているものなど、どれも素晴らしい作品ばかりでした。

会当日は、日本気象協会の木地智美キャスターに「気象のお話し」というタイトルで講演いただいたあと小学生による作品発表となりましたが、発表者みなさん要点をしっかりと述べており、堂々とした発表をしていました。作品発表後は、授賞式と記念撮影を行い、閉会となりました。

参加者アンケートでは「こども気象学会という名前にしてはハイレベルで驚いた。」「同じ小学生の作品に刺激を受け、我が子が次のステップを考えている。参加して良かった。」「今後も長く続けてほしい」といった好評な意見をいただきましたので、来年度以降も同様の取り組みを続けていきたいと考えております。

最後に、今回こども気象学会開催に協力いただいた関係機関ならびに関係者の皆様へ感謝申し上げます。

# 2011年度 「第3回気象サイエンスカフェin九州」 のお知らせ

今年も九州支部では、日本気象予報士会西部支部との共催で「気象サイエンスカフェ in 九州」を開催いたします。

気象サイエンスカフェは、一般の方と気象の専門家が飲み物を片手に、気象や気象に関連した話題について気軽に語り合うコミュニケーションの場です。

今回のテーマや開催情報については、以下の通りです。

広く一般の方に参加していただきたいと考えていますので、お知り合いの方などに紹介していただければ幸いです。

★テ　　マ　　竜巻・強風に備える

★話題提供者　前田　潤滋氏

九州大学大学院人間環境学研究院教授

※詳細はこちら⇒<http://msj-kyushu.jp/event.html#label-2>

★日　　時　　2012年1月28日（土）16時～17時半

★場　　所　　カフェ「風街」  
（福岡市中央区天神3-3-7、TEL 092-712-3093）

★参加費　　650円（「風街」ケーキセット料金）

★定　　員　　30名程度（先着順）

★申　　込　　メール（[info@msj-kyushu.jp](mailto:info@msj-kyushu.jp)）または電話（092-725-3614）  
メールの場合、件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」とし、  
本文には氏名、参加人数、連絡先電話番号を明記してください。

★締　　切　　2012年1月26日（木）  
ただし、定員になり次第受付を終了します。

★内　　容

毎年のように各地で発生している突風や強風による被害。2011年には福岡市や久留米市でも竜巻が発生し被害が起きました。

竜巻や強風とは何かといった基本的なことから、さらには建築の面から如何にして竜巻や強風に備えるべきかといったことを、実際の被害状況を紹介してもらいながら解説いただく予定です。

# 2011年度 「第33回日本気象学会九州支部発表会」 のお知らせ

九州支部会員の研究発表・交流を目的とした「第33回日本気象学会九州支部発表会」を下記のとおり開催します。普段交流の少ない会員同士の情報交換の場としてもご活用ください。発表されない方もお気軽にご参加ください。

なお、プログラム等詳細については、決まり次第九州支部HPに掲載します。

## 1 開催日

2012年3月3日(土)

## 2 会場

福岡管区気象台(福岡市中央区大濠1-2-36)1階 防災連絡室・・・下図参照

## 3 発表申込

2012年1月26日(木)までに、発表題目と講演者の氏名、所属、連絡先(電話、FAX、メールアドレス等)を事務局までご連絡下さい。

## 4 発表要旨原稿提出

- 締切: 2012年2月3日(金) 必着
- 様式: A4判2頁以内(カラー可)  
提出していただいた原稿をそのまま版下にして印刷できるように、左右余白22mm、上余白22mm、下余白25mm(本文横170mm、縦250mm)で作成し、お送りください。(発表時間は15分を予定していますが、題数により変更することがあります)
- 提出様式: 電子ファイル  
電子ファイルの形式は、Microsoft Word(バージョンは2003以降)またはPDF形式
- 提出方法: E-mail 又は郵送  
※講演要旨集に掲載された文章及び図表の著作権は、(社)日本気象学会九州支部に帰属します。

## 5 発表申込・原稿提出先(問い合わせ先)

〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36  
福岡管区気象台技術部 気候・調査課内  
日本気象学会九州支部事務局  
(担当: 後藤、松浦)

TEL 092-725-3614

FAX 092-761-1726

E-mail: info@msj-kyushu.jp

支部HP: <http://msj-kyushu.jp/>



地下鉄空港線  
大濠公園駅から  
南へ徒歩約20分

地下鉄七隈線  
六本松駅から  
北へ徒歩約10分

西鉄バス  
六本松バス停から  
北へ徒歩約10分

## 6 懇親会の案内

発表会終了後、懇親会を予定しています。

希望される方は、2月24日(金)までに上記問い合わせ先へご一報下さい。

※なお、研究を本務としない講演者には、学会員の方に限り旅費を補助することもできますので、希望者は申込みの際にご相談ください。

# 事務局からのお知らせ

## 「九州支部だより」の原稿募集

九州支部事務局では、「九州支部だより」への会員からの原稿を募集しています。

前号に引き続き今号にも、支部会員より投稿いただきました。今号では、横田茂樹会員より「昨年と今年、秋に繰り返し発生した奄美の豪雨」について投稿いただきました。ご投稿ありがとうございました。

九州支部会員の活動報告、気象知識の普及活動状況、九州の気象に関する事例解析・統計調査など情報交換に役立つ原稿などどのようなものでも結構ですので、会員各位の自由な投稿をお願いします。

## 日本気象学会への入会勧誘

みなさんの周りに気象学を専攻している・気象関連の仕事をしている・気象に興味を持っているような方がいらしたら、日本気象学会への入会を勧めていただくようお願い致します。支部事務局へご連絡いただければ、入会方法などご案内致します。

## 転勤等で異動される時には

転勤等による異動の際は、新しい住所と職場名を九州支部事務局まで連絡していただくようお願い致します（電話もしくは e-mail）。本部または異動先の支部（他支部への異動のとき）への報告は当支部で行いますので、会員の方の異動先での手続きは必要ありません。

## 今後の予定

- 2012年1月28日（土）「第3回気象サイエンスカフェ in 九州（於：カフェ「風街）」
- 2012年3月3日（土）「第33回日本気象学会九州支部発表会（於：福岡管区气象台）」
- 2012年3月 「九州支部便り 114号の発行」

2011年12月発行

〒810-0052

福岡市中央区大濠1-2-36

福岡管区气象台技術部気候・調査課内

日本気象学会九州支部

TEL : 092-725-3614 FAX : 092-761-1726

E-mail : info@msj-kyushu.jp

<http://msj-kyushu.jp/>